

平成30年度 第2回福島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
開催概要

- 1 開催日時 平成31年2月4日（月） 14：30～16：00
- 2 開催場所 福島職業能力開発促進センター 会議室
- 3 主な議題
 - (1) 職業能力開発事業に係る主な評価指標・目標値と実績の推移について
 - (2) 施設内訓練に係る平成30年度事業実施状況及び平成31年度事業計画について
 - (3) 訓練計画専門部会について(報告)
 - (4) 施設部会について(報告)
 - (5) 生産性向上支援訓練等に係る平成30年度事業実施状況及び平成31年度事業計画について
 - (6) 求職者支援訓練に係る平成30年度実施状況及び平成31年度実施計画について
- 4 協議内容

資料に沿って事務局から説明が行なわれた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- インターネットを介した機器の制御教育などを体験させていただいたが、このような訓練をどんどん進めていただきたい。企業によっては工場設備の温度管理など遠隔地からモニタリングできるようになり、従来の管理に2人必要だったものが1人に統合されるなど、効率化が進んでいる。
人口減少が進む福島にとっては、労働人口が少なくなっても産業が活性化するよう現在のニーズやこれからのニーズを見据えた人材育成がますます必要となる。
- 在職者訓練について、地域経済を支えている零細企業や中小企業などの小規模な企業では研修に参加したくても人材を送り出せないことから、中小企業が受けやすくなる環境づくりなど工夫してほしい。
- ポリテクセンターが地域に貢献していくためには、地域で情報を共有し、人材を送り出すためのネットワークが重要となってくる。
- 基礎的ITセミナー受講者について、職務や経験年数に関わらず満足度が高く、新人と熟練者で同じ満足度でも多様な捉え方をしている。また、今後は年齢に関係なく様々な訓練の機会が必要になる。

平成30年度第2回 福島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 委員名簿

五十嵐 敦 (会長)	国立大学法人 福島大学総合教育研究センター 職業心理学教授
鈴木 清昭	公益財団法人 福島県産業振興センター 理事長
小林 清美	一般財団法人 福島県婦人団体連合会 会長
鞍田 炎	株式会社福島民報社 編集局長
今野 泰	日本労働組合総連合会福島県連合会 会長
紺野 信昭	自動車総連 福島地方協議会 副議長
今泉 秀記	福島県商工会連合会 専務理事
長谷川 久也	福島県中小企業団体中央会 事務局長
石井 浩	福島県商工会議所連合会 常任幹事 福島商工会議所 専務理事
荒木 俊彦	厚生労働省福島労働局 職業安定部長
景山 博	福島県商工労働部 産業人材育成課長
杉内 剛	福島市商工観光部 次長